しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会 広報部会事務局 会長 市川 誠 南流山 8-6-1-1-705



流山市は千葉県で20番目の市として1967年(昭和42年)1月1日に市制が施行され、今年40周年を迎えました。そこで今回の『しあわせ南流』は南流山の現在を特集します。

南流山の簡単な歴史

(1947年と2007年の地域の空中写真を次のページに収録)

1947 年の流山町(八木村、新川村との合併前)の南部は、次ページの空中写真のように水田地帯で、その後、農地改良で松戸近くの水田の形が変わり、江戸川堤防のかさ上げ工事に伴って堤防の上にあった県道が1963 年に現在の松戸-野田線の位置となり、流山橋も1965 年に現在の流山橋の位置に付け替えられましたが、1960 年代まで大きな変化はありませんでした。しかし、山手貨物線に代わる貨物線(後に旅客化)として東京外環状線が1960 年代に計画され、国鉄(現 JR)が流山市南部の木の地域を通過することになったことから、駅を誘致して市街地開発することになりました。1967 年 12 月に「南流山土地区画整理事業」の事業区域が決定され、1969 年 1 月に事業認可を受け、区画整理事業(総面積132.5ha、総事業費78.1 億円)が1989 年 2 月 7 日まで 20 年の間、行なわれました。その間、1973 年 4 月に武蔵野線の開通で南流山駅が開設され、1988 年 6 月に字の区域が名称変更で南流山1~8 丁目となり、正式な地名として南流山が誕生しました。そして2005 年 8 月につくばエクスプレスが開通しました。

2007 年 3 月 1 日現在、鰭ヶ崎、大字木、南流山 1 ~ 8 丁目には 7,415 世帯、17,279 人が住んでいます。 (注:大字流山の住所の人は計算に含めず)

	鰭ケ崎	大字木	南流山	南流山	南流山	南流山	南流山	南流山	南流山	南流山
			1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	6丁目	7丁目	8丁目
世帯(戸)	316	228	962	1,150	788	555	410	1,211	860	935
人口(人)	723	622	1,989	2,396	1,761	1,156	938	3,036	2,199	2,459

■ 空中写真の見方

次ページの水田が広がる 1947 年の写真と、道路が整備されて武蔵野線が通って住宅街となった 2007 年の写真を見比べると、60 年の変化に驚かされます。(写真に番号などで建物などとの対応関係を示します。) 【川と寺社は写真を比較する場合の目印】

川(農業用水路を含む)の位置や形は変化の少ないものです。①江戸川、②神明堀、③坂川、そして神明堀から分岐する②農業用水路から、2枚の写真の対応関係が特定できます。坂川は治水および利根川の水を江戸川にひく北千葉導水路として利用のために拡幅・整備されています。寺社も位置が変わらないことから、⑥赤城神社、⑨豊受神社などから、川だけではわかりにくい場所の位置の特定を助けてくれます。

【変化の多い道路、少ない道路】

区画整理事業で水田時代の農道はなくなり、大きく変化しました。しかし、人家に隣接した道路や事業に関係ない道路は昔の姿を保っています。そこで住宅周辺の区画整理されていない道路を探すと場所の特定ができることもあります。なお、江戸川堤防は水害対策としてかさ上げされ、堤防上にあった県道⑪が現在の位置⑫になりましたが、この工事で堤防にかかるために移転となった住宅もありました。

南流山地域の60年

■ 1947 年 10 月 23 日 (米軍撮影の空中写真に "230CT47" の記述があることによる)



この写真は米軍撮影の空中写真を複製し、測量法第29条に基づく複製承認「平18関複、第630号」を転載したものである。

● 写真中の番号の説明

- ①江戸川
- ②神明堀
- ③坂川
- ④東福寺
- ⑤東福寺奥の院「千仏堂」
- ⑥赤城神社
- ⑦観音寺

- 8香取神社
- ⑨豊受神社
- ⑩雷神社
- ⑪県道(旧)
- ⑫県道(松戸・野田線)
- ⑬県道(白井流山線)
- 仰流山橋(旧)
- 15流山橋

- 16鉄道橋(武蔵野線)
- ①ガス橋
- ⑱鉄道橋(TX)
- 19庄左衛門土手
- 20農業用水路
- (A)JR 南流山駅
- (B)TX 南流山駅 (C)総武流山電鉄 鰭ヶ崎駅
- (D)南流山センター
- (E)南流山福祉会館
- (F) 千葉県東葛飾地域整備センター
- (G)流山警察署南流山駅前交番
- (H)流山市中央消防署
- (1) 消防団第4分団 器具置場
- (J)南流山郵便局
- (K) 鰭ヶ崎郵便局

■ 2007年1月14日



京葉測量(株)撮影

(L)南流山小学校 (M)鰭ヶ崎小学校

(N)南流山中学校

(O)かぜのこようちえん

(P)南流山幼稚園

(Q)なかよし保育園

(R)南流山聖華保育園

(S) 西平井保育園南流山保育 ステーション

(T) ひまわり保育園サテライ トステーション

(U)木集会所

(V)南流山自治会館

(W) 鰭ヶ崎・南流山一丁目自治 会館 (a)南流山中央公園

(b)南流山1号公園

(c)南流山2号公園

(d)南流山3号公園(カエル)

(e)南流山4号公園

(f)南流山5号公園(プリン)

(g)南流山6号公園

(h)南流山7号公園

(i)南流山8号公園

(j)南流山9号公園

散策を楽しみましょう

南流山は江戸川に近く、堤防上のサイクリングロードの散歩やサイクリングを楽しむことができます。また、 東福寺の北東側は緑が広がることからその散策を楽しめます。「こんにちは流山 – 新 100 ヵ所めぐりガイドー」が市政 20 周年を記念して昭和 62 年に発行されました。その中から南流山地域に近い場所や散策を楽しみたい場所を紹介します。(()内の数字は 100 ヶ所に対応します。)

(82)東福寺 (鰭ヶ崎 1303)



51 段の石段を登ると金剛力士像を安置する仁王門があり、その先に本堂があります。境内には民話の鴨の彫刻のある中門や保存樹木のイチョウなどもあります。桜、つつじの季節も訪れるのが楽しみです。

(83) 東福寺奥の院(鰭ヶ崎 1033)



思井への道路ができる前はまさに 東福寺の奥の院でした。千体仏を安 置するお堂があります。本尊の阿弥 陀如来立像付千体阿弥陀如来立像は 市指定文化財です。

(89)雷神社 (鰭ヶ崎 1767)



2つのマンションに挟まれていて 見落としそうな場所にあります。1 月20日に市指定無形民俗文化財の オビシャ行事(面をかぶるのは雷神 社のみ)が行なわれます。

(84)三本松古墳 (鰭ヶ崎 1265)



全長 25m、前方部の幅 8m、後円部径 17m、最大高 2.5m の市内でも例の少ない前方後円墳とのことです。林となっているため、外観からは後円墳の姿はわかりません。

(87) 熊野神社 (思井 305)



八木の地名発祥のいわれのあるシ イの木が境内にあります。つくばエ クスプレスができて以前ほどでなく なりましたが、木に囲まれた空間は 心をなごませてくれます。

(86)耳だれ地蔵(思井)



熊野神社の近くに耳だれ地蔵があります。つくばエクスプレスの工事で現在の位置に移設されました。

(90)観音寺 (木 1421)



江戸川近くにあり、蝋梅、境内の 保存樹木のイチョウなどが季節の移 り変わりを感じさせてくれます。

(91) 香取神社 (木 1425)



観音寺隣の旧木村の神社で立派な 社はありません。しかし、春は桜、 夏は木陰、と人々の暮らしの一部で あったことを感じさせてくれます。

(92) 豊受神社 (木 163)



新松戸の市境界に近い旧木村の神 社です。春は桜の花に覆われ、香取 神社と同様、農繁期にここで休憩し た人々の姿が目に浮かんできます。

(88)坂川



坂川は近隣の人たちの散歩コースです。また、利根川と江戸川を結ぶ 北千葉導水路の一部であり、河川工学の事例の勉強にもなります。

宫園貯水池



宮園団地の開発で都市型洪水の防止のために建設された貯水池です。 晩秋から春先にかけ、渡り鳥のバードウォッチングができます。

鰭ヶ崎交差点-流山橋間の桜



南流山4丁目の鰭ヶ崎交差点から 流山橋に向かう県道沿いの桜並木は 春の訪れを知らせてくれます。

富士山



筑波山 (江戸川越しに)



南流山小学校の校歌に「富士と筑波を両の手に」という一節がありますが、 大気の澄んだ日には南流山から富士山と筑波山の姿を見ることができます。 江戸川の堤防の上、また、鰭ヶ崎の三本松古墳近くの道路橋上も富士山を 見るポイントです。

流山橋(旧)の橋脚基礎(遺構)



流山橋の上流に1935年4月から1965年12月まで使われた旧流山橋の基礎があります。2004年、軍が投棄した爆弾が探索されました。

公共施設など

南流山地域は区画整理事業によって作られた新しい街で公共施設や公園などが計画的に配置されています。 公園は消防署南分署の裏手の地域最大の南流山中央公園に加え、9公園があります(2号公園は鰭ヶ崎)。 中央公園、3号公園(愛称「カエル公園」)では地域の自治会の夏祭りが行なわれています。

■ 公共施設など

南流山センター (南流山 3-3-1) 数7159-4511 (1981 年開館)



1階に市役所市民課出張所、図書館分館、会議室、2階に大ホール、 調理実習室、和室があります。

南流山福祉会館(南流山 3-3-1) **2**7159-9300(1982年開館)



大広間と体育館があります。(地区 社協では健康体操を毎月第4土曜日 の午前中、開催しています。)

千葉県東葛飾地域整備センター· (南流山1-13) **数**7150-4500



カエル公園前の流山区画整理事務 所は木地区*、運動公園周辺地区の区 画整理事業を所管しています。

*: 木地区の区画整理事業 http://www.pref.chiba.jp/syozoku/j seibi/zyouban/tukuba-9.htm

交番、流山市中央消防署(南分署)、流山消防団第4分団

流山警察署南流山駅前交番

(南流山 1-1-1) 27159-6211



JR 南流山駅北口にあり、地域の防 犯を担っています。

流山市中央消防署(南分署) (南流山3-9-6) 27159-0119



南流山地域の防火や救急活動を支 えています。

流山市消防団第1方面隊 第4分団* 器具置場



南流山地域の消火活動の支援や防 火・防災活動を行なっています

■ 郵便局

南流山郵便局(南流山 6-7-1) \$7159-7633



【取集時間】 10時37分 14時30分 17時30分(平日)



【取集時間】 11 時 3 分 14 時 52 分 17時15分(平日)

■ 自治会館

南流山には木自治会、鰭ヶ崎自治会、南流山自治会、一丁目自治会、東町会、南部自治会、サンハイツ南流 山自治会、南流山壱番街自治会、南流山弐番街自治会があります。南流山連合協議会は自治会協力組織です。

木集会所(木)



木の自治会の活動拠点です。流山 木地区一体型特定土地区画整理事業 の影響を受けています。

南流山自治会館



南流山地域最大の南流山自治会の 活動拠点で選挙の投票場ともなりま す。福祉関係の活動も行なわれます。

鰭ヶ崎・南流山一丁目自治会館



かえる会館ともよばれ、鰭ヶ崎自 治会、南流山一丁目自治会の活動拠 点となっています。

- *:南流山地域は流山市消防団第一分団が南流山5、7丁目、第4分団が木、南流山6、8丁目、第5分団が鰭ヶ 崎、南流山1~4丁目を担当します。火災現場への出動の他に、台風や大雨で河川の増水や決壊等には土嚢を積 んで防いだり、家屋が浸水した時には被災者の救出などの活動をします。
- 南流山周辺の避難場所

「流山市避難場所案内板」が JR 南流山駅の北・南出口に設置され、南流山センター、南流山福祉会館、南流山 中央公園、南流山小学校、南流山中学校、江戸川河川敷緑地が避難場所とされます。しかし、大雨では河川敷自体 が危険であり、これらの施設では南流山の住民全てを収容できません。地震時はあわてず近くの公園などの安全な 場所に避難し、情報を確かめてから行動することが必要です。

■ 小学校・中学校

\$7159-2521 (木 487)



流山小学校、鰭ヶ崎小学校から 分離して開校されました。約800 名の児童数です。

南流山小学校(昭和58年4月開校) 鰭ヶ崎小学校(昭和50年4月開校) (鰭ヶ崎 7-1) 数7158-5911



現在は約 600 人の児童数です が、1979年には1400人に近い 児童数になりました。

南流山中学校(昭和58年4月開校) (流山 2539-1) 27159-2551



流山南部中学校から分離して開 校されました。生徒数は約600人

■ 保育園・幼稚園

南流山幼稚園(昭和56年開園) (流山 2526) ** 7159-7050



かぜのこようちえん(昭和53年)園 (南流山 6-24-4) 27158-7045



なかよし保育園 (南流山 7-5-1) 27158-5500



西平井保育園南流山保育ステーション (南流山 4-1-14) 27159-7473



南流山聖華保育園 (南流山 2-29-4) 27159-3401



ひまわり保育園サテライトステーション (南流山 1-5) 27152-0435



■ 流山市南部地域包括支援センター (流山市平和台 2-1-2 ケアセンター2 階) **\$**7159-9981、FAX8178-8555)

改正介護保険法施行で「シニアハウスあけぼの」内にあった南流山在 宅介護支援センターが南部地域包括支援センターに統合されました。

包括支援センターでは地域で暮らす高齢の方々を介護・福祉・健康・ 医療などさまざまな面から総合的に支える業務として、介護保険をはじ めとした福祉サービスの相談や、施設の利用、福祉用具の使い方などの 情報提供を行なっています。お一人で外出の難しい方には自宅へも訪問 してくれます。お気軽にご利用ください。



流山ケアセンター

■ 交通機関

明治 20 年代、日本鉄道土浦線(現在の常磐線に対応)が流山を通る計画がありましたが、江戸川の水運が盛んで反対があり、計画変更されて 1896 年(明治 29 年)に松戸を通って開通しました。そしてこの鉄道沿線の発展から町民の出資で 1916 年に流山軽便鉄道(現在の総武流山電鉄)が流山-馬橋間で開業しました。流山電鉄は現在、ローカル線の旅も楽しませてくれます。南流山地域の発展の契機は 1973 年 4 月の JR 武蔵野線の開業で、2005 年 8 月のつくばエクスプレスの開通により周辺を結ぶバス交通などを含めた交通の要所となりつつあります。

JR 南流山駅(武蔵野線)

27158-3661



つくばエクスプレス南流山駅 (南流山2-1) **な**7158-4311



総武流山電鉄 鰭ヶ崎駅 (鰭ヶ崎 1438-3)



京成バス



江戸川台駅と松戸駅を結ぶ京成バスの路線に南流山駅が含まれます。 (松戸営業所) 8047 (362) 1255

東武バス



南流山駅〜クリーンセンター線は 2005年3月に開業した新しいバス 路線です。

タクシー (南流山駅前に乗り場)



新登交通 **数**7 流山タクシー **数**7 富士タクシー **数**7 朝日自動車 **数**7 光が丘タクシー **数**7

#7158-1305 #7158-3141 #7143-6935 #7124-2216 #7172-3696

地域の福祉活動などの紹介

■ 南流山自治会館(南流山8-8-3、 7159-6406)

南流山自治会では地域の皆さんの懇親の場として南流山自治会館を毎週月曜日午前 10 時~午後4時を開放日としています。また、第3月曜日は地区ボランティア「水仙の会」の『ふれあいサロン』で午前 10 時~午後3時、催物や昼食(会費300円、事前申込不要)で楽しい時間を過ごせます。ご利用ください。

■ 高齢者体操教室、健康体操

加齢や病気などで「体を以前のように動かせなくなった」という方がいらっしゃると思います。そのような方の身体の状態にあった体操を指導してくれる教室が「なかよし保育園」で開催されています。第1・第3土曜日の午後1時~2時30分が開催日で無料です。なお、日程の変更もありますので参加を希望される方は、**27**158-5500でご確認ください。

地区社協では毎月第4土曜日の午前 10~12 時、南流山福祉会館(**2**7159-9300)の大広間で健康体操を行なっています。中高年の方にも無理のない運動やゲーム的な要素を組み合わせた運動で楽しく体を動かせます。また、年2回、ウォーキングも実施しています。事前申込み不要で参加費無料です。

社会福祉協議会は国の社会福祉行政の一環に位置付けられ、県・市の社協、そして地区社協があります。地区社協は完全なボランティア組織です。地区社協の活動に関心がある方からのご連絡をお待ちしています。